

県政報告

広島県議会12月定例会は12月5日から12月14日までの10日間の日程で開催され、平成28年度の補正予算、関連する条例が審議されました。

■平成28年度補正予算（12月補正）

補正予算額24億円

9月補正予算編成後の状況変化等を踏まえ、必要性が認められる事業に適切に対応することを基本として、引き続き国の経済対策も活用し、「地方創生」に向けた取り組みなどに時機を失わず対応します。

（1）地方創生 317百万円 債務負担行為（329百万円）

①新たな経済成長

○チャレンジする人が集まる常設の場の整備

- ・新たなビジネスや地域づくりにチャレンジする様々な人材が集い、産学金官等のネットワークの活用により、次々とイノベーションが創出されるための常設の場を設置【地方創生加速化交付金】

○理化学研究所の移転促進

- ・理化学研究所の機能の一部誘致により、食品分野や創薬・医療分野における研究開発を推進し、関連産業の集積と発展を促すため、開所に必要となる施設改修及び研究機器の整備等を支援

○中小企業の製品開発を支える研究施設の改修（国の経済対策関連）

- ・東部工業技術センターにおける中小企業の製品開発に対する支援体制を強化するため、電気機器が発する電磁波の影響等を測定する施設（シールドルーム）の改修を実施【地方創生拠点整備交付金】

○競争力のある県産和牛の生産体制の構築（国の経済対策関連）

- ・本県畜産業の経営体質の一層の強化を図るため、県産和牛の低コスト生産を可能とする混合飼料を製造し、畜産農家へ供給するための施設整備を支援

○地域漁業の拠点施設の整備（国の経済対策関連）

- ・県東部地域における地域漁業の持続的な発展のため、地域の漁業者が共同利用する給油施設の整備を支援

②人づくり

○離転職者への委託訓練の実施

- ・平成29年4月開始の離転職者を対象とした介護、OA事務等の職業能力を習得するための訓練を実施

○県立高等技術専門校における民間委託訓練

- ・県立高等技術専門校の施設内で行う平成29年4月開始の民間教育訓練機関による委託訓練を実施

(4) その他

2,093百万円

○人事委員会勧告を踏まえた給料表の改定等 2,093百万円

- ・一般会計 1,995百万円
- ・特別会計:県営住宅特別事業会計等 4会計 4百万円
- ・企業会計:病院事業会計等 4会計 94百万円

■条例

- 広島県国民健康保険運営協議会条例の新設 (1件)
- 職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例 等 (5件)

■人事案件

- 広島県収用委員会委員の任命の同意について (1件)

■議案

- 公の施設の指定管理者の指定について 等 (7件)

■報告事項等

- 県が資本金の四分の一以上を出資等している法人の経営状況説明書 等 (4件)

平成 28 年度広島県備後地域振興協議会の報告 ～三部会合同会議の開催～

《広島県備後地域振興協議会》

■ 設置の趣旨

備後地方生活圏の市町が相互の緊密な連携を深めつつ、圏域の一体的発展を図るため、昭和 6 1 年 3 月に設置

圏域市町：4 市 2 町（三原市、尾道市、福山市、府中市、世羅町、神石高原町）

■ 会員

- ・ 圏域に関わりの深い県議会議員
- ・ 圏域の市町長
- ・ 圏域の市町議会議長
- ・ 圏域の商工会議所及び商工会の代表

■ 事業内容

昨年 7 月から私が会長に就任し、本年度は圏域の発展を図るための調査研究や、国や県その他関係機関との連絡調整等を行い、平成 2 8 年 1 2 月 1 日（木）には、広島県備後地域振興協議会の三部会（港湾・空港整備部会、道路整備部会、産業活性化部会）合同会議を開催しました。



【道路整備部会での勉強会】



国道313号神辺バイパス（仮称）の報告 ～神辺トンネル工事見学会の開催～

■ 概要

国道313号道路改良事業（神辺バイパス）は、福山市神辺町内で発生する慢性的な交通渋滞の解消及び井笠地域との連携強化を目的として実施しており、事業延長3.8kmのうち約2.1kmを部分供用しています。

■ 工事見学会の内容

東部建設事務所及び格正・三島共同事業体の取り計らいにより、工事現場やトンネルの状況の見学会を実施しました。

○日 時：平成28年12月19日（月）

○場 所：福山市神辺町上御領～八尋

○工 事 名：一般国道313号道路改良工事（仮称神辺トンネル）

○参 加 者：竹尋小学校、御野小学校の小学生 約100名

神辺東中学校の中学生 約180名

地元町内会の方 約320名

計約600名



この地図は、国土地理院発行の5万分の1の地図を複写したものを一部転記したものである。



広島県知事・福山市長会談について ～広島市以外では初の定期会談～

- 湯崎広島県知事と枝廣福山市長が平成 28 年 9 月に、定期的にトップ会談を開き、連携を強化していくことで合意されました。
- 第 1 回広島県知事・福山市長会談が次のとおり開催されました。
 - 1 実施日：平成 28 年 11 月 25 日（金）
 - 2 場 所：ふくやま美術館
 - 3 出席者：湯崎知事、枝廣福山市長
 - 4 内 容：
 - ① 福山駅前の再生について
福山駅前のまちづくりに係るビジョンについて検討するため、県と福山市で協議する場を設置し、福山駅前地区のまちづくりビジョンのたたき台を作成。そのたたき台をもとに、産学金官民で構成する協議会において、ビジョンの取りまとめを実施する。
 - ② 瀬戸川流域における治水対策について
瀬戸川流域の再度災害の防止を図るため、国・県・福山市等で構成される「瀬戸川流域における治水対策検討会」で合意した取り組みを実施する。
 - ③ 鞆のまちづくりについて
 - ・福山市が取り組んでいる鞆まちづくりビジョンの策定
 - ・交通対策や防災対策などの鞆地区のまちづくりの課題解決に向けた県事業の推進
 - ④ 幹線道路網の整備等について
福山市内の渋滞緩和に寄与する福山道路等の整備や H 2 9 年度供用予定の福山 S A スマート I C に接続するアクセス道路の整備を推進する。
 - ⑤ 妊娠、出産、子育ての切れ目ない支援
誰もが安心して子育てできるよう、身近な場所で、保健、医療、福祉などの相談や支援をワンストップで継続的に対応できる体制を構築する。

